

取扱説明書

ミニコン

SCS1800



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をお読みください。誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。

ミニコン SCS1800 をお買い上げいただき、
ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書は、ミニコン SCS1800 の取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用ください。
- お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合、速やかにお買い上げいただいた販売店にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容及び写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、お買い上げいただきましたお店、またはお近くの特約店・販売店・J Aにご相談ください。
-  印付きの下記マークは、安全上特に重要な項目ですので、必ずお守りください。



その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性がある物を示します。



その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」を記載してあります。ご使用前に必ずお読みください

目 次

はじめに

1. 安全に作業をするために	1 ～ 4
2. 安全銘板の貼り付け位置	5
3. 本製品の使用目的について	5
4. 各部の名称	6
5. 仕 様	6
6. 組立要領	7 ～ 9
7. 本機の設置	1 0
8. 運転及び使用上の注意	1 0
9. 調整	1 1 ～ 1 2
1 0. 手入れ・保管上の注意	1 2
1 1. 故障の診断と処置	1 3

1. 安全に作業をするために

ここに記載されている注意事項を守らないと、
死亡を含む障害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。



警告

子供を近づけない

子供には充分注意し、近づけないようにしてください。

【守らないと】

障害事故を引き起こすおそれがあります。



警告

電機部品・コードを必ず点検する

配線コードが他の部品に接触していないか、被覆のはがれや
接触部のゆるみがないかを毎日作業前に点検してください。

【守らないと】

ショートして、火災事故を起こすおそれがあります。



警告

濡れた手で差込みプラグを差込んだり抜いたりしない

【守らないと】

感電事故のおそれがあります。



警告

**2人以上で作業をする時は、
お互いに合図しながら機械を始動する**

【守らないと】

思わぬ事故になることがあります。





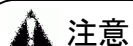
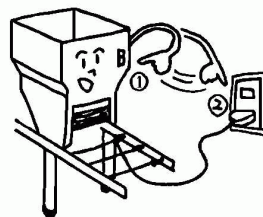
警告

点検・整備時には必ず電源を「OFF」にし、差込みプラグを抜く

点検・整備は、必ず電源スイッチを「OFF」にし、差込みプラグを抜いてから行ってください。

【守らないと】

思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。



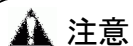
注意

使用前に取扱説明書を必ず読む

使用前に取扱説明書をよく読んで、安全で正しい作業をしてください。

【守らないと】

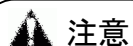
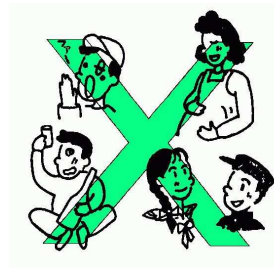
傷害事故や機械の破損を引き起こします。



注意

こんな時は作業しない

- 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき。
- 酒を飲んだとき。
- 妊娠しているとき。
- 18才未満の人。



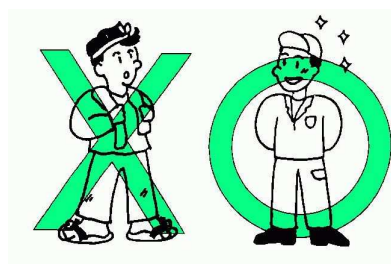
注意

作業に適した服装をする

はちまき・首巻き・腰タオルは禁止です。
作業に適した、だぶつきの無い服装をしてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれたりするおそれがあります。



注意

点検・整備を行う

機械を使用する前と後には必ず点検・整備をしてください。

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。





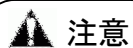
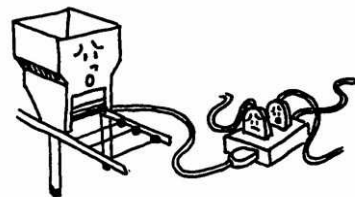
注意

電源は単相交流 100V 専用コンセントに接続する

また、タコ足配線はおやめください。

【守らないと】

火災事故の原因となります。

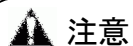


注意

作業中停電した場合は、必ず電源スイッチを切る

【守らないと】

通電時、急にまわりだし、思わぬ傷害事故を起こします。

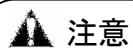


注意

作業を中断・終了した場合は、必ず電源を「OFF」にする

【守らないと】

ショートして、火災の原因になることがあります。



注意

カバー類は必ず取付ける

点検・整備などで取外したカバー類は、必ず取付けてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれて、傷害事故を引き起こすおそれがあります。



注意

機械を他人に貸す時は、取扱い方法を説明する

取扱い方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。

【守らないと】

傷害事故や、機械の破損をまねくおそれがあります。





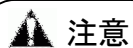
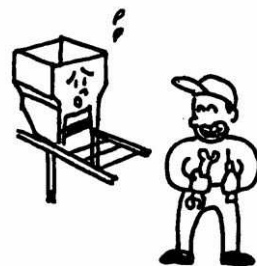
注意

機械の改造をしない

純正部品や指定以外のアタッチメントを取付けないでください。
また、改造はしないでください。

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。



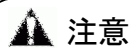
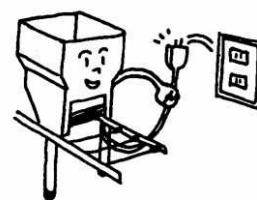
注意

後始末を忘れずにする

長時間使用しない時は、差込みプラグをコンセントから
抜いてください。

【守らないと】

火災事故や、落雷による故障をまねくおそれがあります。



注意

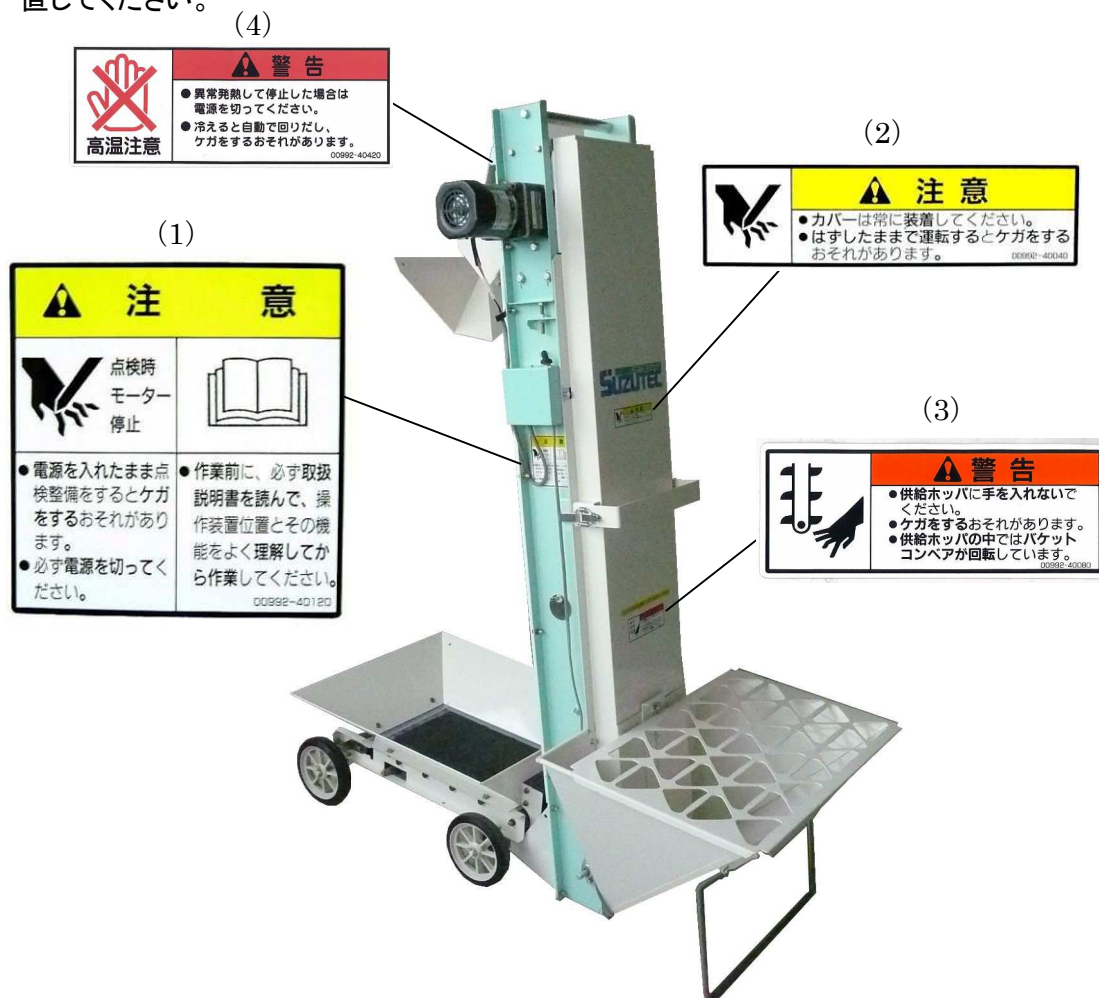
電機部品には絶対に水をかけない

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。

2. 安全銘板の貼り付け位置

安全に作業をしていただくために安全銘板の貼り付け位置を示したものです。
安全銘板は常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しい物に貼り直してください。



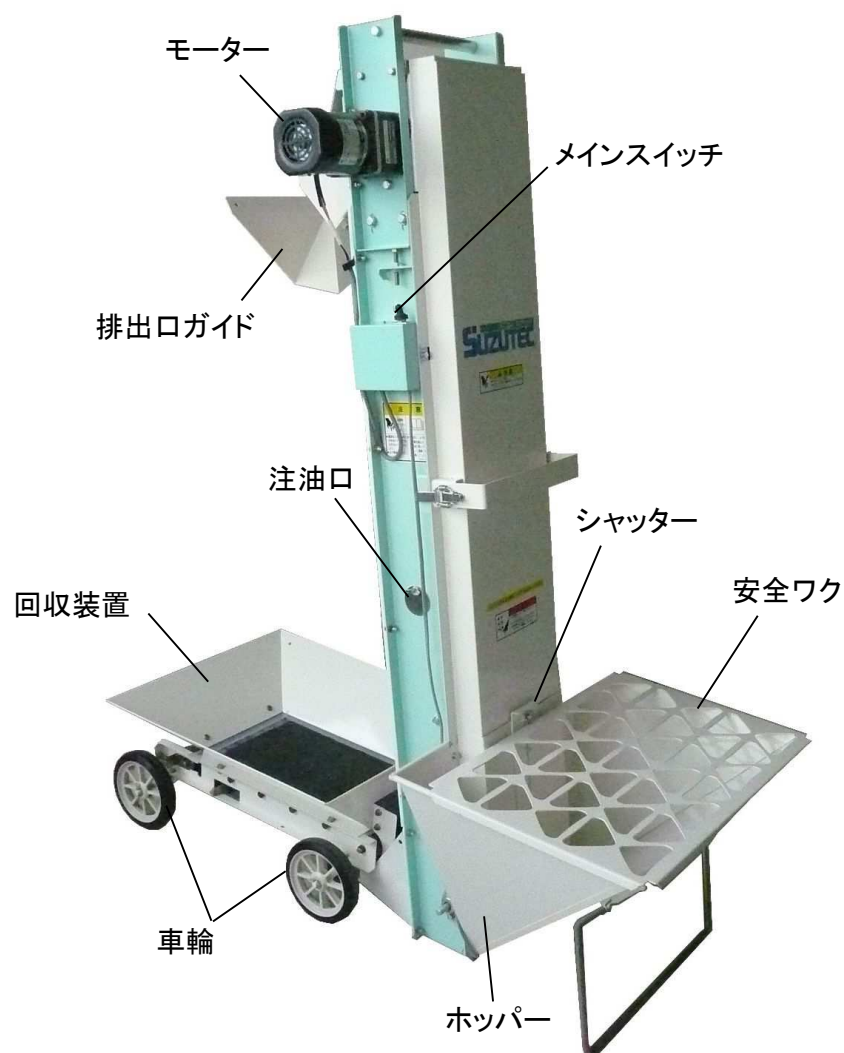
紛失または破損された場合には、当社へ下記の表を参考にご注文ください。

No	部品番号	部品名称
(1)	00992-40120	注意ラベル CL-9
(2)	00992-40040	注意ラベル CL-3
(3)	00992-40080	警告ラベル WL-3
(4)	00992-40420	警告ラベル WL-24

3. 本製品の使用目的について

本製品は、土供給の作業機としてご使用ください。
使用目的以外の作業や改造などは、決してしないでください。

4. 各部の名称



5. 仕様

型	式	SCS1800
機体寸法	全長	1,210mm
	全幅	605mm
	全高	1,520mm
重	量	55Kg
動	力	100V 60W ギャードモーター
排出口高	さ	1,070mm
ホッパー容	量	45L
能	力	最大供給量1,800L/時

6. 組立要領

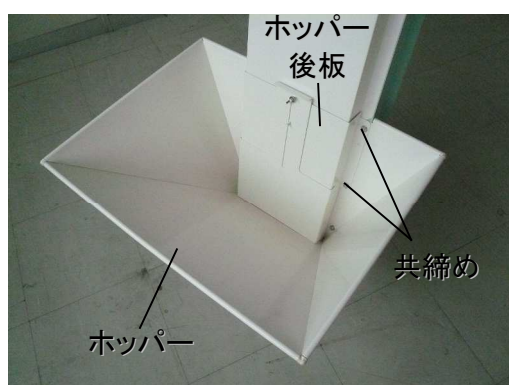
6.1 車輪の組立

ミニコン本体へ図のように、車輪，ヒラザガネ，R ピンの順に組付けてください。



6.2 ホッパーの組立（供給コンベアを使用する際は除く）

- (1) ホッパーとホッパー後板を左の写真のように六角ボルトと六角ナットで固定してください。上側4ヶ所はホッパーとホッパー後板を共締めしてください。
- (2) 安全ワクをホッパーの上にのせてください。



(注意)シャッターは狭い位置でお使いください。ブリッジが起きる場合は徐々にシャッターを開いてください。

6.3 排出口ガイドの組立

ミニコンを播種機にセットしたら、排出口ガイドを組付けます。目的の方向になるように、十字穴付ボルトにて組付けてください。

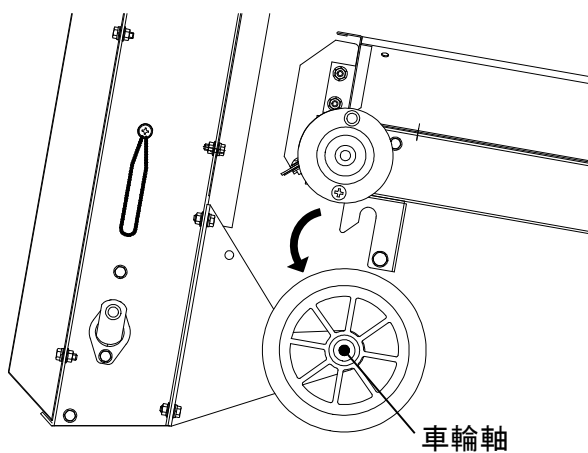


6.4 回収装置の組立

- (1) 回収装置へ写真のように車輪、ヒラザガネ、R ピンの順に組付けてください。



- (2) 車輪軸にフックを引っ掛けるように乗せて、回収装置をミニコン本体にセットしてください。



- (3) リンクアームを写真のようにヒラザガネと R ピンで固定してください。



6.5 フック掛けの取付け方

本体と回収装置を分離する際は、写真のようにフック掛けにリンクアームを引っ掛けてください。

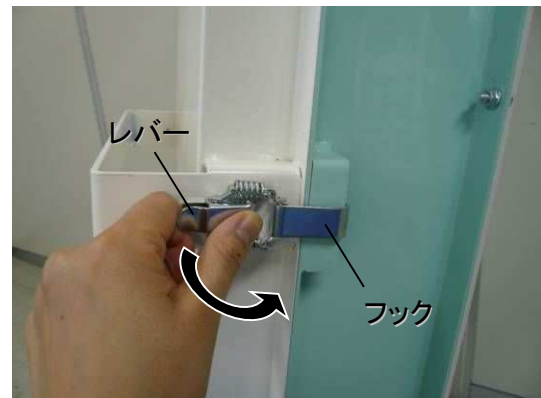


6.6 カバーの取付け・取外し方

（注意）カバーを着脱する際は、手や指を挟まないよう十分注意してください。

〈カバーを取外す時〉

- (1) クランプのレバーを矢印の方向へ引き、クランプのフックを外して下さい。
- (2) 取手を持ち、上へ持ち上げて下さい。



〈カバーを取付ける時〉

- (1) クランプのフックを金具へ引っ掛け、レバーを矢印の方向へカチッと音がするまで押します。



7. 本機の設定

本機は平らな場所を選び設置してください。
作業場所に応じて、播種機の右側又は左側にセットしてください。

8. 運転及び使用上の注意

(注意)電源電圧はAC100V $\pm$ 5Vを安定して供給してください。
適切な電源電圧でないと、故障や動作不良の原因となります。

8.1 運転及び作業要領

- (1) メインスイッチが「OFF」になっていることを確認し、電源プラグをAC100Vのコンセントに差込みます。
- (2) メインスイッチを「ON」にすると、昇降のバケットが動き出します。
- (3) **バケットが動いている時に、土をホッパーへ投入してください。**
(ホッパーに土が満杯状態の場合、ミニコンが始動しないおそれがあります。)
- (4) 播種機のホッパーに2/3程度土が溜まったら、播種機のスイッチを「ON」にして作業を開始します。
- (5) 播種機のホッパー内の土が増減しないように(土の供給量と使用量がほぼ同じになるように)シャッター開度を調節してください。
- (6) **ミニコンを停止する際は、必ずホッパー内の土がないことを確認するか、シャッターを閉めてからメインスイッチを「OFF」にしてください。**
(粒状培土等の流れの良い土は、停止中にミニコン底部へ流れ込み、始動しないおそれがあります。)



注意

異常発熱によりミニコンが停止していても、バケット等の回転部には絶対に触らないでください。ミニコンが回りだし、ケガをするおそれがあります。

8.2 使用上の注意

- (1) 運転中は回転部に触れぬよう注意してください。
- (2) 運転中は絶対にカバーを開けないでください。また、カバーを開けたままスイッチを「ON」にしないでください。
- (3) ホッパー内には石などの異物が混入しないようご注意ください。
- (4) 運転中は回収装置内の土を手などで押込まないでください。
- (5) 石や異物、その他の原因によるトラブルが起きた場合は電源を切り、ミニコン本体の底に溜まっている土を取除き、原因をよく調べ安全を確認した上で使用してください。
- (6) 作業の途中でミニコンを長時間止めると、回収装置上の土が溢れますので出来るだけミニコンは止めないように作業してください。(9.2 土量の調整 を参照)
- (7) 短い距離の移動はミニコン本体を少し傾けて移動します。
その際、機械のバランスに注意してください。

9. 調整



注意

調節はメインスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

9.1 バケットチェーンの張り

- (1) 固定ボルトを緩めてください。
- (2) バケットチェーン中央部で引っ張り「たるみ」が 30mm程度になるように、チェーン張りボルトで調整してください。
- (3) 位置が決まったら固定ボルトでしっかりと固定してください。



チェーン張りボルト

9.2 土量の調整

播種機のホッパー内の土が増減しないように（土の供給量と使用量がほぼ同じになるように）チョウナットをゆるめて、シャッター開度を適宜調節してください。

土質によって土の繰出し量が違いますので、作業しながら土量を調節してください。

ブリッジ(ホッパーから土が出てこないこと)が起きる場合は徐々にシャッターを開いてください。



9.3 回収ベルトの張り

ベルトが緩みスリップするような場合は六角ナットを左右とも同じように締め込んで、張りを調整してください。六角ナットは半回転くらいずつ回して調節してください。

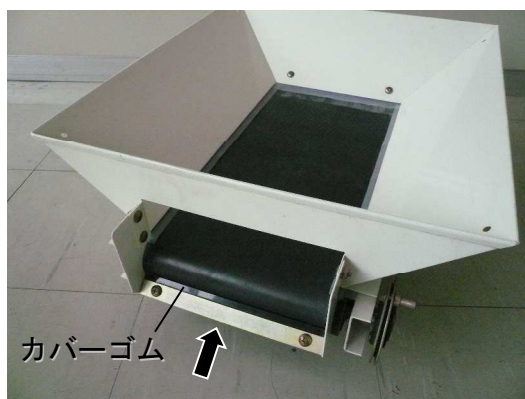
(注意) 張り過ぎに注意してください。



9.4 カバーゴムの調整

本体と回収装置の接続部の間に土がたくさんこぼれる場合は、カバーゴムのベルトの表面に軽く押しつけるようにして取付けてください。

(注意) 押しつけ過ぎるとベルトがスリップする原因になりますので注意してください。



10. 手入れ・保管上の注意

10.1 残留土

回収装置を分離し、回収口からミニコンの底部に溜まっている土を取除いてください。

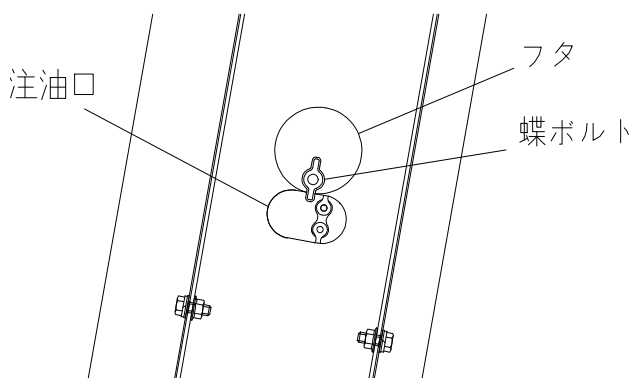
10.2 水洗い

水洗いする場合は電源プラグをコンセントから外し、**モーター及びスイッチ類への放水はしない**でください。

10.3 注油

洗浄後よく乾かし、回転部（ミニコン本体軸受部、回収装置軸受部、回収装置連結部）、チェーンへよく注油してください。

チェーンへ注油する場合は、側面の注油口から注油してください。



10.4 保管

- (1) 本機は直射日光を避けたところに保管してください。
- (2) 雨を避け、平坦なところに保管してください。

11. 故障の診断と処置

使用中、下表の様なトラブルが発生した場合は表に基づいて適切な処置をしてください。

現象	原因	処置
モーターが動かない	(1)電源コードの入れ忘れ。 (2)メインスイッチが「ON」になっていない。 (3)モーターのコネクタが外れている。 (4)ミニコン本体の下部へ土や異物が挟まっている。	・AC100V±5Vに接続する。 ・スイッチを「ON」にする。 ・モーターのコネクタを接続してください。 ・土・異物等を除去してください。
回収装置が動かない	(1) 本体と回収装置の連結が出来ていない。 (2)回収装置のベルトがスリップしている。 (3)カバーゴムがベルトへ当たっていてベルトが回らない。	・本体と回収装置を正しく連結してください。「6.4 回収装置の組立」を参照。 ・ベルトを張ってください。「9.3 回収ベルトの張り」を参照。 ・カバーゴムがベルトへ当たらないよう調節してください。
カッスンと音がする	(1) バケットがカバーにぶつかっている。 (2) チェーンが錆びていて、スムーズに動かない。	・チェーンを張ってください。「9.1 バケットチェーンの張り」を参照。 ・注油口からチェーンに注油してください。「10.3 注油」を参照。

実り豊かな明日をひらく

株式会社スズテック

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地 44-3

代表／TEL. 028(664)1111 FAX. 028(662)5592

URL. <http://www.suzutec.co.jp>

20304-45160-1